

# 備えあれば憂いなし ～もしもの時に備えて

近年、日本各地で台風などによる風水害や地震などの災害が数多く発生しています。特に地震は事前に予測することが難しく、突然やってきて大きな被害を残します。このような災害による被害を最小限にとどめるためには、日ごろからの備えや心構えが大切です。

今月は、もしもの時に備えて、私たちが今できることについて考えてみましょう。

## 家庭防災会議を開きましょう

皆さんは、災害が起きた時のことについて、家庭の中で話し合ったことがありますか。定期的に家庭内の防災会議を開いて、各自の役割分担やお互いの連絡方法などを確認し、いざという時に適切な行動が取れるようにしましょう。

### ①家族一人一人の役割分担を決めましょう

- ・地震時の避難口の確保、火の始末
- ・避難時の火元、電気ブレーカー遮断の確認
- ・非常持ち出し品の持ち出し
- ・お年寄りや子どもなどの保護

### ②家族との連絡方法・集合場所を確認しましょう

- ・外出中に災害が発生した場合の連絡方法や集合場所を確認しましょう。
- ・災害時の連絡方法は、災害時伝言ダイヤル「171」や「iモード災害用伝言板サービス」などが効果的です。

### 〈災害用伝言ダイヤル「171」〉

「171」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って伝言の録音や再生を行います。災害用伝言ダイヤルの提供開始はNTTが決定し、テレビやラジオなどで案内します。



### ～体験利用のご案内～

NTTでは、災害時に備えて、利用方法を覚えることを目的に、体験利用の機会を提供しています。

- 【体験利用提供日】 毎月1日（午前零時～翌日午前零時）※1月1日を除く  
防災週間（8月30日午前9時～9月5日午後5時）  
防災とボランティア週間（1月15日午前9時～1月21日午後5時）

### ③避難場所を確認しましょう

- ・最寄りの避難場所の位置や経路などを地図などにより確認するとともに、避難場所まで実際に歩き、危険なところがないか確認しておきましょう。
- ・区役所では、避難場所や公共施設などの位置が確認できる地図を掲載している「白石区ガイド」を配布しておりますので、避難場所などの確認などにご活用ください。

【配布場所】区総務企画課広聴係（区役所2階⑫番窓口）



▲「白石区ガイド」